

2016
第3回

中京マチビト



Café 開催報告

自治連合会や各種団体で活動される方、NPO等で活動される方など、様々な方たちで中京のまちづくりに関わる方(マチビト)がおられます。その方たちが集い、ざっくばらんに語り合っていたら、それが「中京マチビトCafé」です。

開催日時:平成28年2月25日(木)
午後7時~9時(開場午後6時~)
場所:中京区役所4階第一会議室
参加者:59名(運営スタッフ除く)

1 今回の目的

- まちづくりに関わる人々の情報交換・交流
- プロジェクトの芽、まちづくりに関わる人材の発見・発掘



2 プログラム

1 ぶちプレCafe

開始前に自由なおしゃべりを楽しんでいただくぶちプレCafe。寒い冬の夜にはピアノとサクスの優しい音色と温かいハーブティーが嬉しいです♪



4 意見交換のテーマを募集!

次に行う意見交換のテーマを会場から募集。14のテーマが提案されました。



2 オープニング

- ・谷口座長の挨拶
- ・プログラムの説明

3 自己紹介

ここで出会った4人の「はじめまして」の方と自己紹介。



5 テーマ別意見交換

テーマ別に最大5名のグループで意見交換スタート!提案者を中心に、各テーマに関心を持つ方々がテーブルに集合して議論を深めます。最後は、本日の学んだこと、気付いたことの振り返りと交流タイム。

3 話し合われたテーマ一覧

1	新焼き芋屋さん
2	京町家の活用
3	藤袴の保全・育成
4	音楽で連携しませんか
5	木屋町を元気に
6	障がい者と健常者の出会いの場
7	絵本の読み聞かせボランティア
8	屋上緑化活性化案
9	高齢者・障がい者の集いの場作り
10	朝蜂カフェで延長戦を!

11	中京西部の図書館づくり
12	医療費削減市民会議
13	外国人観光客のマナーについて
14	野草を食べる会を広めたい

4 マチビト集い、寒さも吹き飛ばすほど、語り合う!

まだまだ寒い2月の夜、冷たい気温にもかかわらず**59名**のマチビトが集い、今年度最終回の「中京マチビトCafe」が開催されました。

顔馴染みとなった皆さんや、久々にお会いした皆さんもおられますが、初参加の方も多く見受けられました。

中京区のまちづくりに熱心な人材はまだまだいらっしゃるようですね。今回も老若男女20代から80代、大学生、自営業の方、企業で働く方、官公庁にお勤めの方、退職後に地域活動に取り組む方など実に多彩でした。テーマも14件と多種多様な内容で熱く語り合っていました。

中京マチビトCafeは新年度も引き続き開催します。次回は**4月27日(水)**!好評の「学びと共鳴編」もテーマ選定中です。是非ご期待ください!

参加者の声 (一部抜粋)

- ◆ まちを良くするために頑張ろうとしている人がたくさんいることに感動しました。
- ◆ こんなにたくさんの方が来られていると思わずびっくりしました。みなさんパワフルでまだまだいろいろなパワーがひめられていると感じました。
- ◆ たくさんの地域の方がまちづくりのために参加しておられるのを見て、京都市はとても魅力的なところだと思いました。マチビトCafeでは今まで他人事だったことが、意見交換を通じて自分事になっていく瞬間に気づきます。私も当事者意識を大切に、まちづくりに関わっていただけると良いと思います。

テーマ	内容
1 新焼き芋屋さん	焼き芋をこよなく愛す竹村さん。自ら焼き芋界の最前線を目指し「竹村の焼き芋研究所」を立ち上げました。今後の焼き芋について語り合い、様々な楽しいイベントが実現されています。
2 京町家の活用	おくどさんのある京町家をどう活用してよいか悩まれており、その活用方法を探して参加されました。話し合いを通じて「近所の意見交換の場とする」「文化体験イベントを行う」など様々なアイデアが出されました。
3 藤袴の保全・育成	馬場さんは京都市内に藤袴を増やす活動をされています。会場で出会った方とは意気投合し、ボランティアに参加したいとの声もあがりました。意見交換では様々なアイデアをもらい、今後更に新たな企画を考えていくようです。
4 音楽で連携しませんか	障がい児や地域交流のための音楽療法を行っている松下さん。今年度は新たに社会問題をテーマに取り組みれます。意見交流を通して「音楽と食」のコラボなど、様々なアイデアが出されました。
5 木屋町を元気に	最近木屋町に元気がない。再びたくさんの方が安心・安全に遊べる街にしたいとの想いを持って参加されました。文化を発信することで活気を取り戻せるのではないかという意見や、まずは早朝の清掃にする、という意見が出されました。
6 障がい者と健常者の出会いの場	障がいの有無を超えた出会いの場作りとしてテーマを出されました。皆一人の人間なんだという意識を共有する大切さを再確認し、カフェでの出会いから区役所の屋上庭園を使ったアイデアも出されました。
7 絵本の読み聞かせボランティア	読み聞かせのボランティアをされている猪俣さんは、外からの意見も聞きたいと思いテーブルを持たれました。意見交流を通じて「大学生をまきこんだらどうか」「手作りでチラシを制作してはどうか」など様々なアイデアが出されました。
8 屋上緑化活性化案	緑化活動に取り組まれている西村さん。区役所屋上庭園について活用方法がないかアイデアを求めて参加されました。イベントを行う等様々なアイデアが出され、何か体験できるような講座を開催できないか検討されるようです。
9 高齢者・障がい者の集いの場作り	土谷さんは町家をリノベーションして高齢者、障がい者の集いの場にしたいと考えておられます。企画作りの難しさを感じておりましたが、今後はもう少し対象を絞り、仲間集めにも尽力されていくようです。
10 朝蜂カフェで延長戦を！	毎週早朝に区役所屋上で「朝蜂カフェ」をされている松重さん。マチビトカフェに参加してたくさんの面白い意見を頂けたようで「ぜひ朝蜂カフェ」でマチビトカフェの延長戦を行いたいとおっしゃっていました。

話し合いの内容

テーマ	内容
11 中京西部の図書館づくり	西部のまちの賑わいを創出するため、人をつなぐ場として「図書館」をテーマにアイデアを出し合いました。若者にも本をきっかけにコミュニケーションを作って欲しいと、今後は若者の関心のある本にも注目されていくようです。
12 医療費削減市民会議	医療費がどんどん高くなっていく中で、医療に頼らず元気に楽しく過ごしたいと活動されています。アドバイスを受けて、今後は消防士や保健師等とも話し合いながら発信していきたいと考えておられます。
13 外国人観光客のマナーについて	外国人観光客が増え、街中にゴミが増えている問題についてどうにかしたいという想いで参加されました。話し合いを終え、今後は行政だけでなく住民も注意しながらより京都のまちを美しく保っていきたいと考えておられます。
14 野草を食べる会を広めたい	野草の美味しさに魅了され、ワークショップなど様々な活動を通して活動を広められています。マチビトカフェでもたくさんのお会いがあり、今後も野草の魅力をより多くの方に発信されていかれます。

